

常任委員会の行政視察報告

このたび各常任委員会が所管事項について先進地の行政視察を行いました。
視察の内容等は次のとおりです。

◎企画総務常任委員会

とき 11月19日～20日
ところ 香川県善通寺市
香川県丸亀市

〈善通寺市〉

増大する市税や住宅使用料の滞納への抜本的解決のため、国税局や民間金融機関の経験者をスタッフとする債権管理局を設置し、適正かつ効果的な徴収事務を行っている取り組みについて研修した。



〈丸亀市〉

市民の市政参画・協働、自治の進展、自立した地域社会の実

現、市民福祉の向上のため、市民、各種団体・企業、行政が市政の基本原則を共有し、まちづくりを進めていくために必要な考え方や仕組みを制度化した市の憲法ともいえる自治基本条例について研修した。



◎まちづくり常任委員会

とき 11月18日～19日
ところ 鹿児島県霧島市
鹿児島県指宿市

〈霧島市〉

店舗面積3,000㎡以上の店舗設置者が地域社会の一員としての役割を認識し、地域と連携して魅力ある地域づくりの実現を目指すため、「地域産業活性化への取組」「地域雇用の確保」「防犯・防災への協力」「こども・高齢者・障害者への配慮」「環境対策の推進」などの活動を行

う旨の地域貢献活動協定書を市と独自に結ぶ取り組みについて視察した。



〈指宿市〉

最近の3年間平均の有効求人倍率が0.47と雇用情勢がきびしい指宿市において、地域雇用開発促進法に基づき策定した「指宿市地域雇用創造計画」について、その取り組み経過、効果等について研修した。



◎民生文教常任委員会

とき 11月17日～18日
ところ 兵庫県西脇市
広島県尾道市

〈西脇市〉

老朽化が進む小浜市若狭霊場について、広域的な設置を検討しているところであるが、実際に西脇市と隣町において広域設置、運営されている「やすらぎ苑」の経緯や設置にかかる諸課題について視察した。



〈尾道市〉

様々なごみの資源化を進めている中で、各家庭から排出される廃油（天ぷら油）について、公用車の燃料として再生、利用している事業について視察した。



議会日程

過去3ヶ月のおもな議行事務を掲載します。

【10月】

- 22日 原子力発電小浜市環境安全対策協議会常任委員会
- 29日 北信越市議会事務局協議会定例会(31日まで)
- 30日 原発準立地市長連絡協議会先進地視察(31日まで)

【11月】

- 3日 小浜市表彰式・総合文化祭開幕式
- 4日 議会運営委員会
- 5日 福井県原子力環境安全管理協議会
- 10日 福井県市町議会議員合同研修会
- 11日 全員協議会・広報委員会
- 17日 嶺南市町議長会要望活動
- 18日 民生文教常任委員会管外行政視察(18日まで)
- 18日 まちづくり常任委員会管外行政視察(19日まで)
- 19日 企画総務常任委員会管外行政視察(20日まで)
- 20日 森林・林業・林産業活性化委推進議員連盟・福井県連絡協議会
- 21日 第10回つばき回廊問題特別委員会
- 25日 議会運営委員会
- 26日 全員協議会
- 28日 まちづくり常任委員会
- 福井県北陸新幹線整備実現決起大会

【12月】

- 2日 第5回定例会開会
- 8日 議会運営委員会・全員協議会
- 8日 第5回定例会一般質問(9日まで)
- 11日 各常任委員会審査
- 19日 民生文教常任委員会
- 議会運営委員会・全員協議会
- 第5回定例会本会議
- 広報委員会

【1月】

- 9日 全員協議会
- 第11回つばき回廊問題特別委員会
- 15日 広報委員会
- 議会運営委員会

市が取得どうなる？つばき回廊

～つばき回廊問題状況報告～



平成20年12月定例会において、つばき回廊商業棟（以下「商業棟」）を解体することを前提とした取得経費が可決されました。それを受け、市では早急に取得手続きを行い、危惧されていた商業棟の「幽霊ビル化」は回避されました。

今までは交渉事であることから、詳しい情報の公表はありませんでした。先に開催したつばき回廊問題特別委員会において、市より取得にかかる経緯等の説明がありましたので、その概要についてお知らせいたします。

○破産財産（商業棟）の取得について

- 平成20年
- 12月19日 取得費、閉鎖工事費等の承認（12月定例会）
 - 12月22日 不動産売買契約の締結（破産管財人⇔小浜市）
売買代金 1,595万円
〈内訳〉 リサ企業再生債権回収㈱ 1,500万円
あおぞら債権回収㈱ 10万円
西友㈱ 10万円
破産財団 75万円
 - 12月24日 債権者集会／破産管財人から契約締結の報告
登記申請（所有権移転登記、抵当権抹消登記等）
 - 12月25日 登記完了

○解体施工方法

- ①工事費2億1,916万円
（地下耐圧ピット下部に削孔し、同部分以外は解体）
- ②採用理由
工事費が比較的安価な割に、解体後の全体において安全性が高く、地下水の流動も確保できる

○小浜信用金庫との基本確認事項（12月18日確認）

- ①小浜信用金庫として地域貢献の観点からつばき回廊業務

棟（以下「業務棟」）全体を買い受ける。

- ・業務棟の市所有分を2.2億円で買い受け、県所有分は将来（3年をめぐに）信金所有となるよう市の支援を。その際に旧本町支店、駅通り支店との交換を。
- ②市立図書館は、当面（5年をめぐに）その機能を維持する。

○今後の予定

年度	商業棟	業務棟 1,2,4,5,6階 (市所有分)	業務棟3階 (県所有分)
20年度	～4月 国・県調整閉鎖手続		
21年度	7月～解体開始 ～4月 解体完了	7月～売却手続 10月～売却 1月～1,2階改修	
22年度	4月～更地整備	4月～金融機関 移転 営業開始	
備考	中活計画等に基づき整備	1,2階 地元金融機関 3階以上 当面現状機能維持	県⇒市⇒ 地元金融機関

(仮) 跡地利用検討委員会は21年1月

(仮) 中活計画改定委員会は21年4月設置予定

これからは、(仮) 跡地利用検討委員会を設置し、広く市民の意見を聞きながら解体後の跡地利用について検討を進めることとなります。

一方でつばき回廊跡地を活用するに当たり、本市の中心市街地活性化計画（中活計画）を改定し、国から同計画の認定を受けることで、有利な条件でまちづくりを進めることが可能となります。

今後は、厳しい財政状況の中、同跡地を含めたまちづくりの将来像を見据えつつ、国等の支援を可能な限り活用し、市民が納得できる方策を目指して議論をする必要があります。

つばき回廊特別委員会委員の出席状況

委員名	出席	欠席
石野委員長	11	0
小堂副委員長	11	0
佐久間委員	10	1
松崎委員	10	1
能登委員	10	1
下中委員	11	0
藤本委員	11	0
藤田委員	11	0
藤呂委員	11	0
三木委員	8	3
宮崎委員	11	0
井上委員	11	0
清水委員	10	1
池尾委員	11	0
山本委員	11	0
山崎委員	6	5

※正副議長は委員ではありませんので除外してあります。

編集後記

新年あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願ひします。さて、年明け早々から世界経済の混乱から景気低迷、特に雇用関係での暗い話題を多く耳にします。特に製造業での落ち込みが大きく、国内の大手自動車メーカーにおいても急遽休業を予定するなど、今まで例がない危機的状況と云われています。

本市が進める企業誘致もこのような経済状況の中では今まで通りとはいきません。企業誘致は、本市にとって雇用の創出、定住人口の増加など、地域の発展に欠かすことのできない事業であります。税収の確保はともかく、若年人口の増加のためにも、効果的な取り組みを求めてまいります。

〈広報委員会〉
委員長 藤田 善平
副委員長 石野 保
委員 小堂 清之
井上 万治郎
三木 尚
能登 恵子

◆ご意見・ご要望をお寄せ下さい。

皆様の市議会に対するご意見・ご質問・ご要望等を議会事務局宛てのメールでお受けすることができます。メールアドレスは下記のとおりです。
gikai-jimu@ht.city.obama.fukui.jp

◆ホームページで会議録を掲載。

小浜市のホームページで、平成13年9月定例会からの会議録をご覧になれます。URLは、<http://www.city.obama.fukui.jp> メニューの「議事録・会議録」ボタンから。

